

# 第3回チャレンジリーグ・チャンピオンシップ

## 競技および大会運営細則

- (1) 競技規則は2025バスケットボール競技規則を適用する。また、マンツーマン基準規則を適用する。(コミッショナーの設置、罰則の適用はしない) 試合時間は、1クォーター8分の2クォーター制とする。(第1・3クォーター) インターバル2分、試合間5分とし、タイムアウトは、各クォーター1回までとする。また、マンツーマンでフェンス基準規則を適用する。
- (2) エントリーは、コーチ1・Aコーチ1・マネージャー1・チーム責任者1・選手18の計22名とする。なお、ベンチには体育館シューズで入り、服装等に留意すること。
- (3) 組み合わせ番号の若番チームが、淡色のユニフォームを着用し、ベンチはテーブルオフィシャルに向かって右側とする。ただし、第2試合以降のユニフォームは対戦チームの話し合いにより、変更してもよい。その際、ベンチの場所は交換しない。また、スコアシートは元の色の方に記載する。なお交換した旨を運営本部に連絡する。
- (4) ユニフォームは、番号など競技規則に準じたものを濃淡2色準備すること。選手番号は「0」「00」および「1」から「99」のいずれかを用いる。
- (5) ソックスは、すべてのチームメンバーが同じ主となる色でデザインされたものとする。また、ソックスは見える状態でなければならない。
- (6) アームスリーブや足のコンプレッションスリーブは、ユニフォームと同色か白色または黒色とする。
- (7) メンバー表提出は不要とする。チャレンジリーグ参加申し込み掲載名簿を基準とし、エントリー変更・追加は認めない。
- (8) ファールの場合、番号がオフィシャルに確認できるように手をあげること。
- (9) 選手の交替は、交替する選手が自らテーブルオフィシャルに申し出て、交替席で待ち審判の合図により、中央よりコートに入ること。
- (10) テーブルオフィシャル・帯同審判は、割当により行うこと。
- (11) 試合が定刻に終了しない場合、次のゲームは前試合終了の5分後に開始する。
- (12) 上・下足の区別をしっかりとつけること。特に、バスケットシューズで館外に出ることは禁止する。
- (13) 体育館内での飲食は、会場ごとの指定された場所・利用方法に従い行うこと。ゴミ等は各自必ず持ち帰ること。
- (14) 貴重品の管理は、各自あるいはチームごとに行うこと。
- (15) 更衣室の使用は、各チームで責任者のもと利用すること。
- (16) 参加チームは会場到着後、ミーティングルーム3で受付を行う。また、チーム代表者の打ち合わせ会議は8:45からミーティングルーム3で行う。
- (17) 開場時間は両日とも午前8:00とする。開場後は、第一試合のチームを中心に速やかにコート準備を行う。
- (18) 大会運営について主催者が決めた措置や指示に従い、大会に参加すること。